



新年あけましておめでとうございます

早いもので、みやこ町が誕生して今春10周年をむかえます。

図書館におきましては、町民の皆さんはもちろん近隣市町村の皆さんにも、子どもから年配の方まで幅広くご利用いただいております。

これからも皆様方の声に耳を傾けながら、親しまれる図書館づくりのためにより一層魅力的な事業の実施や企画展示、図書資料等の充実に努めてまいります。ぜひ、ご気軽に図書館へ足をお運び頂きたいと存じます。

今年も図書館へのご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い致します。



図書館カレンダー ~1月~

日	曜日	中央	犀川	勝山
1	金	年末年始休館 ~1/5	年末年始休館 ~1/4	年末年始休館 ~1/4
2	土			
3	日			
4	月			
5	火			
6	水			
7	木			
8	金			
9	土		きのこの子	
10	日			
11	月		休館	休館
12	火	休館		
13	水			
14	木			
15	金			
16	土			
17	日			
18	月		休館	休館
19	火	休館		
20	水			
21	木			
22	金	おひさまの会		
23	土	おひさまの会		もこもこ
24	日			
25	月		休館	休館
26	火	休館		
27	水			
28	木	休館(館内整理日)	休館(館内整理日)	休館(館内整理日)
29	金			
30	土			
31	日			
特設		今年こそ始める!	あたたかい本	真田幸村と戦国武将

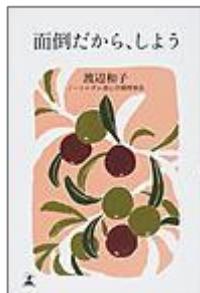
ひよこのおはなし会(0~2歳くらい)
10時30分~

土曜日のおはなし会(3歳くらいから)
中央・犀川 14時~ 勝山 14時30分~

図書館員のおすすめ本

『面倒だから、しょう』 渡辺 和子(著)

幻冬舎(2013)



「面倒だから、しょう」はおかしな言い方だが、そうすることで人生をよりよく生きられる。修道女で大学の理事長でもある著者が、生き方のヒントになる、すてきな言葉を教えてください。〔和〕

『退出ゲーム』

初野 晴(著) 角川書店 (2008)



弱小吹奏楽部に所属しているチカ。練習や部員勧誘に大忙しなのだが、なぜか学校で起こる厄介ごとに巻き込まれ、幼馴染のハルタと解決に奔走する。ただいま、5巻まで発売中の「ハルチカ」シリーズ第1弾。〔Ma〕



『悲素』 帚木 蓬生 (著) 新潮社 (2015)

実在の事件を題材に描いた小説。

細かな描写なゆえに、当時のニュースの様子が思い浮かんできて、私は、フィクションなのか、ノンフィクションなのかわからなくなってきた。なぜ、犯人は多くの人々にひ素を盛り続けたのか。この本の中で、ヒントが見つかるかもしれない〔台〕

『陽気なギャングは三つ数えろ』

伊坂 幸太郎 (著) 祥伝社 (2015)



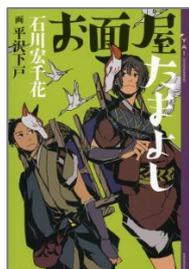
ウソ発見器、演説名人、体内時計、天才スリ、この4人の銀行強盗シリーズの9年ぶりとなる3作目。

いつも^{ひょうひょう}飄々とした面々が危機に^{さら}晒され、ドキドキが止まらない!

〔ツム〕

『お面屋たまよし 1～4巻』

石川 宏千花 (著) 平沢 下戸 (絵)
講談社 (2012～2015)



おもてつくりし たいら かんら
面作師見習いの太良と甘楽。彼らの売るお面の中には『妖面』と呼ばれる物がある。妖面を外すことが出来なければ、^{あらたまか}荒魂化してしまい、人には戻れなくなってしまう。自分のなりたい姿になれるそのお面を使って、人々は何を求めるのか。〔I〕

『オニのサラリーマン』

富安 陽子(著) 大島 妙子(絵)

福音館書店 (2015)



赤鬼のオニガワラ・ケンがサラリーマン。毎日、びしっとスーツを決めて満員バスで出勤。鬼の世界も人間と変わらず大変です!〔はりねずみ〕

新着資料案内

図書館のホームページから新着資料の確認ができます。貸出中のもの、他館所蔵のものは、お近くの図書館まで取り寄せることもできます。

ホームページアドレス <http://www.town.miyako.lg.jp/library/top.html>

～小説～

- 『おっかなの晩 船宿若狭屋あやかし話』 折口真喜子(著) 東京創元社
- 『名前も呼べない』 伊東朱里(著) 筑摩書房
- 『天平の女帝 孝謙称徳』 玉岡かおる(著) 新潮社
- 『タスキメシ』 額賀滂(著) 小学館
- 『マカン・マラン 二十三時の夜食カフェ』 古内一絵(著) 中央公論新社
- 『ユートピア』 湊かなえ(著) 集英社
- 『クズリ』 柴田哲孝(著) 講談社
- 『非亡伝』 西尾維新(著) 講談社
- 『早春賦』 山口恵以子(著) 幻冬舎
- 『プロローグ』 円城塔(著) 文藝春秋
- 『天国の一步前』 土橋章宏(著) 幻冬舎
- 『モリアーティ』 アンソニー・ホロヴィッツ(著) KADOKAWA

～その他～

- 『ぼくは科学の力で世界を変えることに決めた』 ジャック・アンドレイカ(著) 講談社
- 『バリアフリー温泉で家族旅行』 山崎まゆみ(著) 昭文社
- 『やさしく言いかえよう介護のことば』 遠藤織枝(編著) 三省堂
- 『ルポ橋下徹(朝日新書 541)』 朝日新聞大阪社会部(著) 朝日新聞
- 『北九州すてきなカフェ案内』 月刊はかた編集室(著) メイツ出版
- 『アトランティスのへの旅 失われた大陸を求めて』 マーク・アダムス(著) 青土社
- 『とにかく、おいしい珈琲が飲みたい』 中川ワニ(著) 主婦と生活社
- 『赤ちゃん苦手かも?と思ったら読む本』 清水悦子(著) 主婦と生活社